

ふじみ議会だより

# 新規主要4事業に優先配分 財政のスリム化を図りながら

## 【歳入】

歳入では町税が一番多く、国から交付される地方交付税、町債、積立金からの繰入金、国・県支出金の順になつていきます。

特に町税は景気の低迷等から前年比7.1%減（1億9千5百万減）を見込み、全体的な財源確保を図るため、基金からの積立金を取崩し、その繰入金は、前年を3.4%上回る7億9千6百万円となりました。

また国の「三位一体改革」により税等の財源が不透明の中、地方交付税は5千万増の16億5千万円を見込みましたが、この要因は、前年における法人町民税が大幅に落ち込んだためのもので、借金にあたる町債は、新規大型事業実施のため前年に比べ8億6百万円の増となっておりますが、一方で残高を削減するため、一括償還により、後年度負担の軽減も図られています。

歳入合計額で、地方税・手数料・負担金・繰越金など、団体の自らの権利等により収入された自主財源の占める割合（自主財源比率）は昨年より9ポイント（3億6千万円減）下がり、50・1%となりました。

## 【歳出】

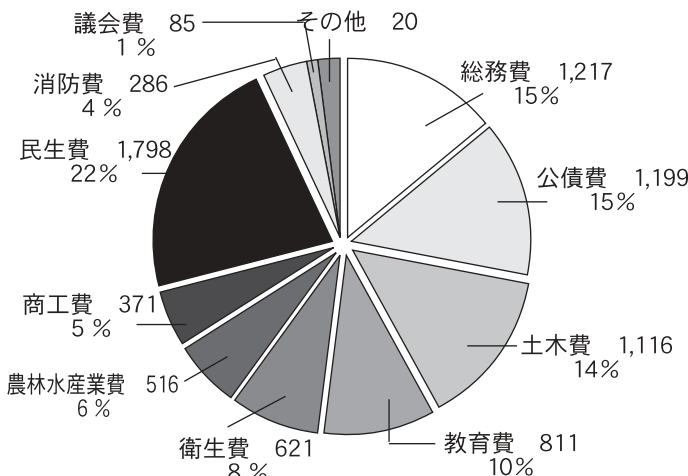
歳出では民生費が一番多く、総務費、公債費、土木費、教育費の順となっております。増り、実質8.4%増の積極投資型の予算となっております。

主な事業をピックアップしてみました。

◎地域イントラネット整備事業  
3億7千万円

町内27箇所を光伝送路で整備、行政情報等を特定した施設で受けられるよう整備します。

◎境・ディサービスセンター建設事業  
2億7千万円



境地区を拠点とする高齢者福祉充実を目指します。ヘルパーステーションを併設します。

◎本郷保育園建設事業  
3億2千7百万円  
老朽化に伴い、90名定員とする園舎を建替えます。

◎富士見小耐震改修工事  
7千3百万円  
地震に耐えられる校舎整備を行います。

●太陽光発電システム補助事業  
一件30万円を限度に、新規設置に補助します。

●自主防災組織補助  
防災資機材整備に対する補助、備品購入額の3分の2以内・30万円を限度とします。

●議会会議録検索システム導入  
2百40万円  
会議録をパソコンで検索できるように整備します。

●新交通システム補助  
1千6百万円  
すずらん号の運行補助です。

## 一般会計歳出の内訳

(単位 百万円)

走り出したすずらん号 ▶



## 議会議員活動状況・予定

3 / 7	農業委員選挙選挙会
8	農業委員当選証書附与式 議会運営委員会
11 / 3	月定例議会招集 議員研修会
23	有線放送電話運営委員会
24	南諏衛生施設組合議会
25	諏訪南行政事務組合議会 議会議報編集委員会視察
26	有害鳥獣対策協議会 農業委員会総会 福祉運営委員会
29	社会福祉協議会理事会
31 / 1	土地開発公社理事会 入園式
4 / 6	小・中学校入学式 富士見高原ゴルフ場 開場式
9 / 11	身体障害者福祉協会総会 東都高原富士見会(東京) 監査委員協議会総会
5 / 20	郡議長会臨時会 消防春季訓練
5 / 25	諏訪郡正副議長、局長会議 議会運営委員会